

デビットカードを活用した環境保全への取り組みについて

株式会社みずほ銀行（頭取 杉山清次）は、買い物などのキャッシュレス決済サービスであるデビットカード（J-Debit）サービスにおいて、お客さまの当行キャッシュカードによるご利用1件につき1円を、社会貢献団体に対して寄付を実施いたします。第1回となる今年度は、植林を中心に活動中の自然環境保護団体である「アジア植林友好協会」に対して行います。

これは、みずほフィナンシャルグループのCSRの重点取り組み分野のひとつである「環境への取り組み」の一環として、現在、当行が取り組んでいる事業活動における省エネルギー・環境負荷の低減（温室効果ガス排出量削減、紙リサイクルの推進等）に加え、実施するものです。

みずほ銀行は、これまで環境配慮型企業向け融資制度の創設や環境ビジネスマッチングの開催など、お客さまの環境問題への取り組みを支援するとともに、環境保全に貢献する金融商品やサービスを提供してまいりました。今後もお客さまとともに一層の環境保全に取り組んでまいります。

記

1. 寄付予定先（2008年度）

アジア植林友好協会（特定非営利活動法人）

2. 寄付内容

今年度のデビットカードサービスにおける当行キャッシュカードによる利用件数1件につき1円の寄付を行う。

- ・対象集計期間：2008年4月1日（火）～ 2009年3月31日（火）
- ・寄付実施時期：2009年度上期

以上

アジア植林友好協会について

- ・2002年9月設立のNPO法人。
- ・アジア地域で植林活動を行うことでアジアの熱帯雨林の再生に寄与すること、また、植林活動を通じてアジア地域の人々の民生向上（自立支援）に協力していくことを目的としている自然環境保護団体。
- ・具体的な活動内容としては、出版社等と連携したチャリティオークションの開催、定期的な植林ツアー主催など。（ホームページ <http://www.agfn.org/>）

デビットカード（J-Debit）サービスについて

- ・家電量販店、百貨店や病院などのJ-Debitマークのある加盟店で、お手持ちのキャッシュカードで買い物代金等のキャッシュレス決済ができるサービス。（当行は普通預金のみでのサービス提供）
 - ・全国30万ヶ所以上（端末台数基準）で利用可能。
 - ・ご利用に際して、申込み手続き不要、利用者の手数料負担なし。
- くわしくは、当行ホームページ http://www.mizuhobank.co.jp/useful/debit_csr/まで。